

ウイルスチェック機能利用規約

株式会社JWAY

第1条 【規約の適用】

株式会社JWAY(以下「JWAY」という。)が行うインターネット接続サービスの提供を受ける者(以下「加入者」という。)は、本規約に基づき、JWAYがお客様に提供する電子メールのウイルスチェック機能(以下「本サービス」という。)を利用することができるものとします。

2 本サービスの利用に関する条件については、本規約に定めるものを除き、JWAYが別途定めるサービス約款が適用されるものとします。

3 本サービスが、JWAYが別途定めるサービス約款と異なる定めをしている場合、本サービスの利用に関する事項に限り、本規約の規定が優先するものとします。

第2条 【規約の変更】

JWAYは、加入者の承諾を得ることなく、本規約を変更することがあります。また、この場合の本サービス提供条件は、変更後の規約によります。

2 JWAYは、本規約の変更について、本サービス利用者に対してその情報を通知するものとします。ただし、この情報が加入者の都合により加入者に到達しない場合であっても、変更後の規約が適用されるものとします。また、この情報が加入者に到達しないことにより発生するいかなる問題についても責任を負いません。

第3条 【サービスの内容】

本サービスは、加入者がJWAYのサーバを使用し電子メールを送受信する際に、電子メールに含まれるコンピュータウイルス(以下「ウイルス」という。)を検知および駆除しようとするものです。また、検知および駆除の対象となるウイルスは、本サービスのウイルスチェックシステム作成元が提供する、最新のウイルスパターンファイル(検知および駆除の対象となる最新のウイルス情報であり、更新後は、最新のウイルスにも対処可能となります。.)によるものとします。

2 本サービスは、JWAYで取得した電子メールの全てのメールアドレスを対象としており、原則として、JWAYで取得した電子メールのメールアドレスは、本サービスの対象外にすることはできません。

3 JWAYが本サービスの内容の変更を必要と判断した場合、加入者に通知することなく、その必要な変更を行うことができるものとします。

第4条 【利用条件】

加入者は、JWAYで取得した電子メールのメールアドレスを使用し、JWAYの受信サーバまたは送信サーバで送受信する際のウイルスチェックを行う目的にのみ、本サービスを利用することができるものとします。

第5条 【サービスの制限と停止】

JWAYは、次の各号の場合、本サービスの一部または全てを制限または停止することがあります。なお、本サービスを制限または停止する場合、あらかじめ加入者に対して通知するものとします。ただし、緊急を要する場合には、この限りではありません。

- (1) JWAYの設備の保守、工事などが必要である場合、および障害が発生した場合
- (2) JWAYが利用する通信回線、電力などの提供に中断が発生する場合
- (3) その他、天災等の不可抗力により、サービスの継続が不可能な場合

第6条 【禁止事項】

加入者は、本サービスを利用するにあたり、次の各号の行為を禁止します。

- (1) 本サービスの一部または全部の利用権を第三者に譲渡、承継、賃貸、移転、または担保にする行為
- (2) 本サービスのソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、修正等を試み、サーバに対して不正なアクセスしようとする行為

第7条 【免責】

JWAYは、本サービスが加入者の特定の目的に適合すること、期待する機能を有すること、商品的価値を有すること、不具合が生じないことを含め、本サービスに関して明示的にも黙示的にも一切の保証を行いません。また、本サービスは、全てのウイルスの検知および駆除を何ら保障するものではありません。

2 本サービスの利用に起因して発生した加入者またはその他の第三者の損害につき、結果的損害、付随的損害および逸失利益を含め、一切の補償・賠償を行いません。

付則

- (1) JWAYは、特に必要がある場合には、本規約に特約を付することができるものとします。
- (2) 本規約は、平成17年3月1日より実施します。